

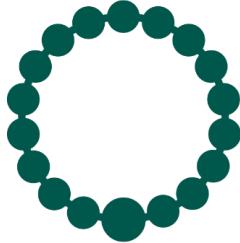
三条別院のご案内

MONTHLY NEWSLETTER FROM
SANJO-BETSUIN 2026. 2

Tel 0256-33-0007 E-mail sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp HP <https://sanjobetsuin.or.jp>

三条別院に想う

「報恩講掛役としての想い」
堀川 慶樹 氏（第16組淨專寺）



子ども奉仕団参加者募集開始!
【今月のトピック記事】



堀川氏（右）

私は、三条別院からの案内がきっかけで、何回か掛役を務めさせていただきました。最初は不安ではありました、仏具の扱い方や和蠟燭の灯りの点け方などを学ぶことで、法要のお手伝いをさせていただく素晴らしさを感じ取りました。掛役は法要や儀式などの進行を円滑に進める重要な役割を果たす仕事です。僧侶や他の参加者と共に協力して作法、道具の準備、仏具の運搬などを担って執り行っています。掛役は表立たない仕事だと思いますが、お参りしている方々は、注目して見ていると思っています。

法要では、始まる一時間前に梵鐘を撞き、三十分前に太鼓で装束案内を知らせ、出仕する際に喚鐘を鳴らして知らせます。私たち掛役は、法要が始まる前は準備で忙しく動きります。立てる蠟燭と立て替える蠟燭を作る準備です。皆さんのが使っている誕生日の蠟燭の大きさではなく、二の腕の大きさと太さの和蠟燭を準備するのです。皆さんはライターやマッチなどで火を点ければ良いと思うかもしれません、和蠟燭の場合はそういうわけにはいかないので。和蠟燭は、火をつける前に芯を焼く必要があり、焼く際もこつがいります。

蠟燭を回転しながら焼いて、芯の天辺に長い針を刺して空気の通り道を空けることで本当に点けたことになるのです。私は初めての掛役で、和蠟燭の点け方に手順があることに驚きました。そのほかに焼いた香炭を焼香ができるように火舎香炉に入れることや、法要中に燃えている和蠟燭の芯を切るための切燭の切った芯を入れる芯切壺を準備します。報恩講などを使う和讃本で読む場所に小説の葉に似た字指しを挟んでいきます。

とにかく、私たち掛役の仕事は、法要の進行を円滑に進めていく重要な役割だと思いました。私は掛役の仕事に誇っていただき、本当によかったです。大谷派の作法は、資料には書いてありますが、実際にやってみなければ分からぬことが沢山あると思います。私は失敗もありましたが、再度挑戦させて頂き、上手くいったときは達成感がありました。法要は、出仕頂いている方々と、それを支えている掛役の両輪で成り立っていると思います。私は、これからも別院の法要の掛役をさせていただきたいと思っています。来年の報恩講に向けて、研鑽していきたいと思っています。

○次回の「三条別院に想う」は、

家本 久和 氏（横浜別院列座）よりご執筆いただきます。

1月 2月 ピックアップ

基本どなたでもお参りいただけます。
詳しくはホームページ及び案内チラシをご覧ください。
行事報告は基本はホームページで別院だよりでは不定期で行います。



▼定例法話

松浦 武馬 氏 (中越 11組運行寺)

2月 13日 (金) 13時30分から 15時

毎月 13日 開闢如上人のご命日にあわせて定例法話会を開催しております。
いずれも 13時30分から 14時30分、その後 30分ほど座談会

▼御命日のつどい

藤懿信麿 (三条別院輪番) 2月 28日 (土) 10時から 12時

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月 28 日に「御命日のつどい」を本堂にて日中法要、その後旧御堂にて法話・座談会の場を開いております。

2月は年頭会になりますので、法話のあと座談会はなしとし、新年会があります。お酒とお弁当をご用意致しますので、参加希望の方は事前にご連絡ください。

なお前日 (27日) はお詠夜法要を 13時30分よりお勤めしております。

◆会場 三条別院 本堂・旧御堂

◆お勤め (御命日 日中法要)

正信偈 草四句目下 (同朋唱和)

念佛讚 淘三

和讚 弥陀成仏のこのかたは 次第六首

回向 願以此功德

◆今後の講師一覧

3月以降は定例布教の講師が担当します。



▼子ども奉仕団

4月 4日 (土) から 5日 (日)

三条別院では毎年、お釈迦さまのお誕生日(4月 8日)と、親鸞聖人のお誕生日(4月 1日)に合わせて、子どもたちにお寺での生活や仏教の教えに触れてもらおうと、子ども奉仕団を開催しております。日程を通して、いのちの大切さや本当の自分自身の姿について考える時間を持ち、何よりも楽しく過ごしたいと考えております。家の宗教(宗派)や参加歴の多少など関係ありませんので、誰でも気軽にご参加下さい。

◆日時・日程 下記案内チラシ参照

◆会場 三条別院 (三条市本町 2-1-57)

◆対象 小学校 1年生～6年生まで (新2年生～新中学1年生)

◆定員 40名 (先着順で締め切らせていただきます)

◆参加費 5,000円

※チラシの日程等は変更になることがあります。



【御誕生日佛に甘茶をそそごう】

その他の講座案内 & 隨時募集中



【昼は「正信偈」夜は「和讃】



【除夜の鐘のかがり火】



【修正会の莊嚴】



【▼新型ウイルス感染症をきっかけにはじめた三条別院YouTubeチャンネル】



○別院声明教室

夜の部（18時～20時）昼の部（15時～17時）

昼の部講師 別院列座 夜の部講師 倉井 光弥氏（中越11組養泉寺）

2026年 2月20日（金）・3月23日（月）・4月17日（金）

6月1日（月）・6月29日（月）（全5回）

昼の部は赤本（正信偈草四句目下念讃淘三）、日常法務、夜の部は正像末和讃の繰読みです。日程は同朋会館のチラシをご覧ください。

○別院書道教室（東友会）

[毎月第2、第4水曜日 18時30分～20時]

講師 木原 光威 氏（新潟県書道協会理事）月謝3,500円（テキスト代含）

○有志の会庭講【毎月13日】

ご一緒に別院のお庭を整備しませんか？ 毎月13日10時から、午後は定例法話を聴聞します。1月と8月は休会です。

2月13日（金）は1年の活動を決める会議となっております。1

○有志の会花講

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

○別院奉仕研修について

【奉仕研修冥加金】

1人あたり半日（午前または午後）500円、1日1,000円

1泊2日は上記の冥加金に順じて半日500円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

①講師謝礼 列座によるお内仏のお給仕・法話は研修冥加金に含まれる。

②シーツ等クリーニング代1,000円 ③食事代 ご要望等ご相談承ります。

○団体参拝及び諸殿拝観について

列座が諸殿拝観などを行います。日程等お気軽にご相談ください。

○フードバンクを継続募集中

1月の別院フードドライブは匿名含め多くの方々にご協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日は2月24日（火）です。

▼除夜の鐘・修正会【報告】

昨年末の12月31日23時45分より行われた除夜の鐘には200名以上の方にご参加いただき元旦0時からの修正会にも多くのお参りをいただきました。

▼中島岳志「となりの親鸞」をYouTubeにアップしました【報告】

2024年5月の中島岳志先生の公開講座ですが、配信機材トラブルで動画公開できませんでしたが、別撮り動画を再編集し公開いたしました。

▼教化審議会会长が互選されました【報告】

1月16日開催の教化審議会で山宮修盡氏（第15組永閑寺）が会長に互選されましたのでご報告いたします。

編集後記

新型ウイルス感染症流行から6年経ち、世界的な混乱をきっかけに「ニューノーマル」な時代が来て、ウェブ会議・働き方改革・AI・キャッシュレス……随分変わったと思っているうちに変わる速度は飛ぶ「矢」のようだ。

新委員による教化審議会の第一回がこの1月に行われた。2026年の法話講師選定を行ったが、他にもどのような別院が願われているかについて意見交換があった。前任の委員の皆さんには、直参門徒をもたない三条別院がいかに地域の聞法道場の中心の役割を果たすかの基礎を作っていた。

変わっていく中で、変わら（れ）ないものもある。向こうから「矢」が飛んできた時、あなたは自由です！と言われても実質は右に避ける、左に避ける、飛ぶ、しゃがむ、たちすくむくらいしか選択肢がないようなもので小さな自由と大きな不自由の交差するところにいる気もしている。（斎木）